

2024 年度		カリキュラム 科目概要			実務家教員	担当教師	北澤麻希 竹村麗衣	
科	ファッション	授業名	クリエイティブデザインⅡ			単位数	4	単位
コース	合同F科	講義	演習	実習	実技	コマ数	50	コマ
学年	2年	20%	25%	15%	40%	授業期間	前期	
概要	幅広く知識を深め、また自身の経験を応用し、自らの哲学ある創作を表現、そして提案するプロセスを学ぶ。全5テーマを通し、一人一人の中に存在している「好き」「やりたいこと」を熟成させ、最後はそこから仕事に繋がる事業企画を行います。							
到達目標	それぞれの目標への道筋を明確にし、自信を持ち問題に柔軟に対応しながら進んでいく力をつけ、アイデアを発想する力、その実現力を深める。良いデザインとは何か日常的に考え、自ら生み出したものを社会に提案し貢献することを目指します。							
実務家教員	販売、マネージャー、EC撮影スタイリストの経験を活かしファッション業界における感性や表現を伝える。思考を高めて具現化するライフクリエイションを表現する科目。							
コマ数	授業日	内容						
1	4/10	全5テーマの授業の流れ、どのようなことを行っていくか具体例とともに進行の説明と準備ワーク。						
2	4/10	「感情からデザインする」(全10コマ)自分自身が日々五感から感じる事、美しいと思うもの、良いと思う理由を深掘りし、感情に訴えてくるものから全6コマ内で創作。						
3	4/17	感情や美しさに関する15個の質問に答え、その答えから更に言葉を連想して、言葉とイメージの「マインドマップ」を作成。						
4	4/17	「マインドマップ」からテーマを決め、デザイン画にする。						
5	4/24	制作① 前回描いたデザイン画を元に、それぞれのテーマで制作。						
6	4/24	制作② 一人5分間のチュートリアルを実施。						
7	5/1	制作②						
8	5/1	制作④ 一人5分間のチュートリアルを実施。						
9	5/8	制作⑤						
10	5/8	制作⑥ 次週のプレゼンテーションに向けて、最終チェック。						
11	5/15	『感情から表現する』プレゼンテーション 一人3分間間のプレゼンテーションと、それに対して生徒各自と講師からのフィードバック。						
12	5/15	『ファッションって何だろう？ー創作することで社会に提案、そして貢献できること』 第一回目導入説明(全12コマ)						
13	5/22	様々なワークを行いながら、デザインに繋がるアイデアを出していきます。						
14	5/22	午前中に出てきたアイデアからデザイン画を描いていきます。						
15	5/29	制作①前回出たデザイン画をもとに制作していきます。制作期間は全8コマです。						

コマ数	授業日	内容
16	5/29	制作② 一人5分間のチュートリアルを実施。
17	6/5	制作③
18	6/5	制作④ 【中間プレゼンテーション】クラス内での進捗確認。
19	6/12	制作⑤
20	6/12	制作⑥
21	6/19	制作⑦
22	6/19	制作⑧プレゼンテーションの準備と最終確認を行います。
23	6/26	【プレゼンテーション】ファッションって何だろう
24	6/26	『大切な人へのギフト』第一回目説明。(全6コマ)自分の大切な人にプレゼントを企画。その人をよくリサーチし、相手が喜ぶものはどんなものか、想像しながら、ラッピングも施して完成とする。
25	7/3	制作①
26	7/3	制作②
27	7/10	【制作展特別授業】ファッションショーに向けてイメージを起こす。
28	7/10	【制作展特別授業】ファッションショーに向けてイメージを起こす。
29	8/28	【ファッションって何だろう】大切な人へのギフト
30	8/28	『自分の仕事を作る—一人一人のウェルビーイングを叶える社会へ向けて』第一回目説明(全8コマ)自分や人が、どんなことを豊かだと思い、どのように生きたいかをビジネスプランに落とし込む。
31	9/4	4月から行ってきたワークの振り返りと、今回事業企画のワークを合わせて取り組み、自分自身のビジネスプラン立案。
32	9/4	ビジネスプラン制作(パワーポイントまたはA2ボードに表現)
33	9/11	制作①全4コマで制作。
34	9/11	制作②
35	9/18	制作③ 毎コマ、5分間のチュートリアル実施。

コマ数	授業日	内容
36	9/18	制作④
37	9/25	プレゼンテーション(外部審査員)
38	9/25	チーム選出。チームビルディングワークを実施。
39	10/2	『チームワークで「仕事」をより効果的に』前テーマのビジネスプラン発展。仮想の「会社」「団体」づくり。それぞれの特性を活かし、チームで動くことの効果を表現。(全10コマ)
40	10/2	制作①制作物 グループワーク 製品、サービス、イベント、展開などどのような形にするか考えていきます。
41	10/9	制作② グループワーク
42	10/9	制作③ グループワーク
43	10/16	制作④ グループワーク
44	10/16	制作⑤ グループワーク
45	10/23	制作⑥ グループワーク
46	10/23	制作⑦ グループワーク
47	10/30	プレゼンテーション
48	10/30	『ポートフォリオ制作』総まとめと振り返り
49	11/6	『ポートフォリオ制作』総まとめと振り返り/制作展
50	11/6	『ポートフォリオ制作』総まとめと振り返り/制作展

評価方法	課題制作品提出(納期・技術力・表現力・クオリティetc.)、出席状況、学習態度を総合評価
主要教材	参考教材 オリジナル資料
資格・検定	

校長	教務	教科主任	担当教師